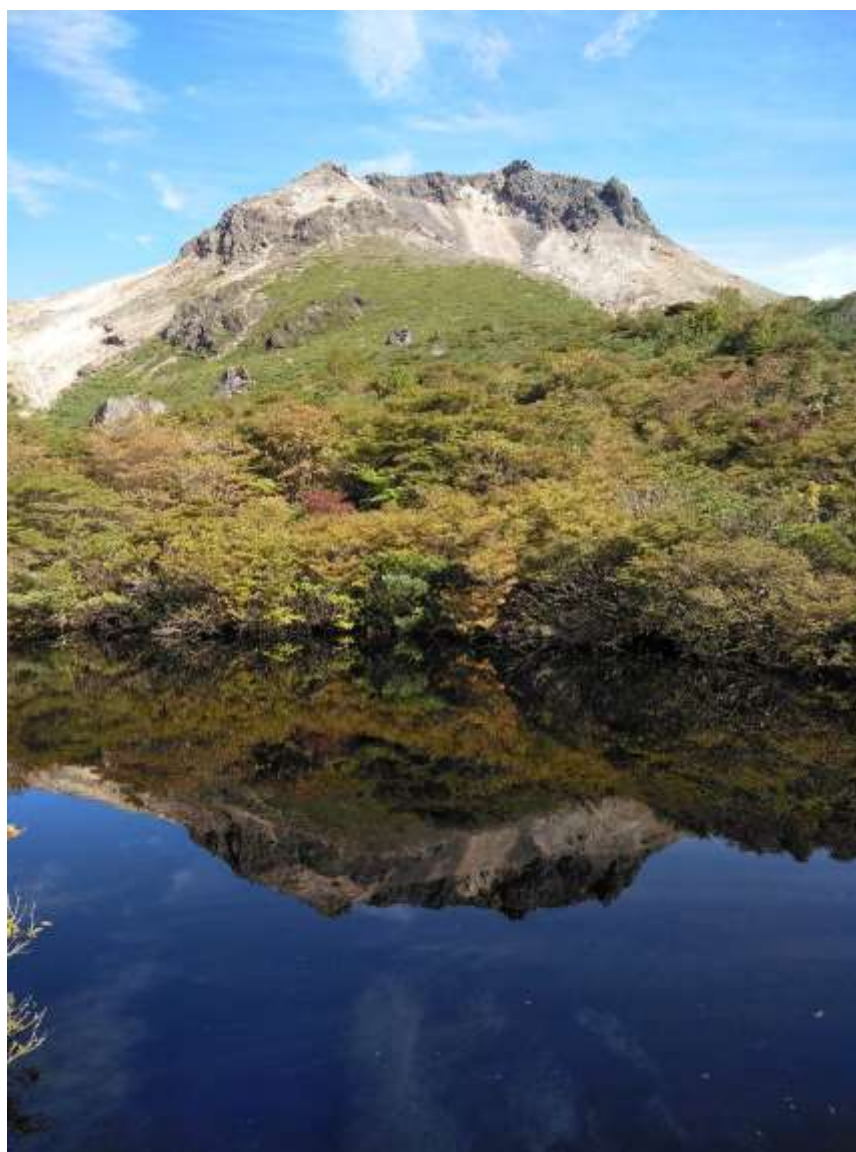


連盟ニュース 神奈川

5月

No.520



「逆さ茶臼岳」那須（川崎ハイキングクラブ 佐藤）

事故一報」の送付先をお知らせします。

* 「事故一報」の全国・県連へ迅速な連絡*

全国窓口：[労山基金制度運営委員会メール kikin@jwaf.jp](mailto:kikin@jwaf.jp)/[FAX03-3235-4324](tel:03-3235-4324)

県連窓口：遭難対策部メール及び基金申請書は、[ホームページの連盟員のページ](#)から

神奈川県勤労者山岳連盟

〒221-0045 横浜市神奈川区神奈川2-14-6 トーリックビル3階

<http://www.k-rouzan.net/>

発行責任者 早川尚武

発行年月日 2024年5月15日



5月号 (No. 520) 目次

2024年第51回全国一斉クリーンハイクの呼びかけ (全国連盟)	2
救助隊2024冬期山行	3
救助隊主催雪崩捜索救助搬出・雪山登山合同訓練報告	4
自然保護委員会活動報告「春の植樹祭」	9
自然保護委員会報告	11
クリーンハイク実行委委員会	12
常任理事会議事録	12
2025年度に向けての対県要求	13
各会の活動報告	14
県連のスケジュール	18

2024年 第51回全国一斉クリーンハイクへの呼びかけ

日本勤労者山岳連盟 自然保護委員会

～ふるさとの山を清掃し、素晴らしい山岳自然を後世に引き継いでいこう～

労山クリーンハイクは、1974年10月に全国自然保護強化月間を設けて、これを機に、毎年6月第一日曜日を全国清掃登山の日と定め、今年で51回目を数えます。

労山自然保護憲章の中でも「クリーンハイク運動に参加し、登山者のモラルを高め、山からゴミを一掃します」と謳われています。このクリーンハイクも2019年末に発生したコロナウイルスの蔓延で約3年間は労山地方連盟の活動自粛が続きましたが、昨年2023年は、多くの地方連盟で取り組みを再開しています。

最近は、「登山道でのゴミはすっかり少なくなった、もうクリーンハイクの目的は達成されたのではないか」という意見も聞かれます。しかしながら、クリーンハイクは登山者が最も手軽に参加できる自然保護活動であり、これが50年以上の長きにわたって継続されてきたからこそ、現在の登山者らのモラルが向上してきたのではないのでしょうか。現在、山岳の自然環境に対する課題は多様化してきています。山のトイレ問題をはじめとして、CO2排出による地球温暖化やニホンジカの食害問題、外来種等による生態系の劣化などがあり、我々だけの力では解決できなくなってきました。

そんな中で、これからのクリーンハイクは単なるゴミ拾いではなく、クリーンハイクを行うことで、多くの登山者が地域の山の環境や課題に気づき、多面的な自然保護活動を上げていくことが重要ではないのでしょうか。そこで、下記に掲げる項目について、会員などへの参加と行動をここに呼びかけるものとします。

記

1. ゴミは山に捨てないようにして、持ち帰りましょう。
2. 山のトイレはバイオトイレが増えたとは言え、まだまだ不足しています。携帯トイレを持参し、利用することで山の自然環境への負荷を減らしていきましょう。
3. 山岳自然環境は、それぞれの地域によってさまざまな課題があります。例えば、登山道の保全や周辺施設の整備・保全、外来種の問題など、その地域の課題解決に必要な行動を行いましょう。
4. 太陽光パネルや風力発電施設は自然エネルギーの利用のためには必要ですが、山岳自然環境の劣化や希少な生態系の破壊につながる施設の設置は認められません。開発動向に関心を持ち、情報を共有しましょう。



以上

救助隊 2024 冬期山行

日程：2月10日～12日

参加者：早川、久保、森、神谷、小野、鍋野、谷山、井上（8名）



宮城県二口溪谷にて今期の救助隊冬期訓練山行を行いました。隊山行は団体行動によるコミュニケーションと規律性による組織力の向上、またロープワークや登攀力を基本とした技術力の向上及び隊員相互の技術習得状況を知ることが目的としています。

2月9日夜間、車2台にて出発。

2月10日7：00頃秋保ビジターセンターへ到着。準備を済ませ7：30駐車場を出発。

という予定外の奥陰エリアに到着してしまいました。相談した結果、今から目的エリアへ行くよりもこのエリアで訓練をおこなう方が妥当と判断した。

奥陰エリア3本の氷瀑があり、例年であれば全て3～4ピッチ登攀できるルートとのことだが、今シーズンは気象条件により氷が繋がっていない、もしくは繋がっていても細く到底登りたいと思えるものではなかった。ただマルチピッチを目的としていたわけではないため、一番右の北斗星のみ1ピッチ15m程度登れると判断しクライミングを開始した。ビレイポイント及び待機場所が不安定なため、セルフビレイが確保できるように整え、また落氷からのリスクを踏まえたポジション取りを各自おこなったが、クライマーによる落氷で1名が唇を切ってしまった。例年に比べどの地域でも氷にボリュームが無く、壊れやすいことは参加者全員の認識だったが、お互いのポジションを確認しあい、声を掛け合うことで怪我を防げたのではないかと感じた。

2日目、初日予定していた風の洞エリアへ向かうことを共通認識として出発。風の洞エリアは奥陰エリアよりも先の沢からエントリーとなるが、そこからのアプローチは距離、傾斜ともに前日の奥陰エリアへのアプローチに比べると優しかった。

到着後、予定していたルート of 萩の月と独眼竜を確認。独眼竜に先行パーティーがいたこともあり、萩の月で訓練を開始。奥陰エリア同様、萩の月も事前情報よりも氷のボリュームが無く、薄氷を避けつつの登攀となった

が、トップロープを2本セットすることができ順番に登攀をおこなった。その最中に隊員1名が別行動となる場面が発生した。当該隊員には厳正に対処したが、この別行動については前日又は当日朝や現地到着時に、その日の行動について共有する時間を設けずに行ったことや、離れて行動する旨の声を掛けられた際にその隊員を止めることができなかったことなどが原因と思われる。

今回の山行で発生した問題はだまかに2つ、①アプローチ中の道迷い②単独行動。この2つの対策として①については、事前準備（共通の地形図、トポ等の用意）、迷った際は全員で話し合う。②については山行目的を理解し単独行動は慎む、単独行動が見受けられた際はすぐに中止させる。以上が考えられる。

救助隊の活動は団体行動が基本であり、隊員全員が隊全体を見渡したうえで安全に活動することが求められる。また講習会等で講師を務める立場でもあり、各々の行動、思考が他者（受講者）の安全も確保することが求められるため、今回のことを改めて反省し今後の活動に活かしていきたい。

救助隊主催雪崩搜索救助搬出・雪山登山合同訓練報告

日程：2024/3/16（土）～3/17（日）

行先・ルート：五竜遠見尾根、地蔵の頭・小遠見尾根

救助隊員：5名

一般参加者：6所属会より12名、参加費なし（食費・交通費は各自実費負担）

1日目：3/16（土）、晴天

8時五竜エスカルプラザに集合し、ゴンドラ・リフト使用で山頂駅へ移動。途中、ビーコンチェック（グループチェック：パーティー内の送受信確認）を実施した。

メンバーの受信確認。リーダーは送信モードでメンバーの前方で待機。メンバーは受信モードにて、1名ずつリーダーの側を通過する。リーダーは、メンバーの受信状態を確認する。

メンバーの送信確認。メンバーは送信モードに切り替え、リーダーの前方で縦一列で待機する（メンバー間は2～3m程度空ける）。リーダーは受信モードでメンバーの側を通過しながら、メンバーの送信を確認する。

全体説明後、徒歩にて地蔵の頭南面の幕営地へ移動。平坦地にてシャベリング（掘り出し）練習を兼ねてテントを設営。



午後は、幕営地近くの緩斜面を使用して雪崩による要救助者の搜索、掘り起し、搬送訓練を実施した。ビーコン各機種（ON/OFF、モード切替、複数探索方法の確認。斜面下方に埋めたビーコン（要救助者）を、斜面上部からビーコンを使用して搜索。搜索時は、携帯電話など電子機器の電源はOFFとすること。ファインサーチ（近距離での十字探索）では、ビーコンの向きと高さを変えないこと。プローブのセットの仕方、プロービングによる埋没者の体の向きへの推定。U字コンベアベルト方式での掘り起し。要救助者のツェルト梱包、搬送15

時半、1日目の訓練終了。

下山・麓で宿泊のメンバーは下山開始（リフト駅まで隊員がエスコート）。幕営メンバーは水作り・食事作りを分担し、交流会を兼ねて大テントにて全員一緒に夕食。

2日目：3/17（日）、曇

幕営メンバーは6時起床、食事。一部テントを撤収。

8：45ホテル宿泊メンバーが合流し（隊員1名がリフト山頂まで迎えに行き幕営所までエスコート）、救助隊からの2日目行程説明の後、全員で幕営場所から小遠見山まで雪上歩行訓練。

10：15小遠見山到着。小休止後下山開始、歩き方指導あり。幕営場所近くの斜面にて滑落停止訓練を実施。滑落のスピードが出る前に、即座にピッケルとアイゼンを打ち込むことで滑落を止める方法を練習した。加速してからでは停止させることが大変難しいため、加速する前に停止させることを狙っている。

12時半、テント撤収し下山開始。ゴンドラ利用。

14時解散。



（隊員の感想）

今回、訓練山行の計画・実施を担当させて頂きました。今年の雪山訓練は例年と山域を変え北アルプスとし、また、雪上でのテント泊を計画に加え準備を行いました。内容的には、雪崩捜索訓練、雪上テント生活、そして、雪上歩行など、予定していたメニューは実施し、また、参加者の交流もでき、良い山行になったと感じます。ですが「合同訓練」として見ると、参加された方にとっては主体的に知恵や力を出す内容が少なく物足りなかったかもしれません。この点は今後、希望に沿って何か工夫できれば良いのではないかと思います。

全体としては、お天気に恵まれ、隊メンバーと参加者皆さんの協力により、安全に訓練ができ、また、皆さんの親睦も深まり、とても有意義な時間を過ごせたと思います。

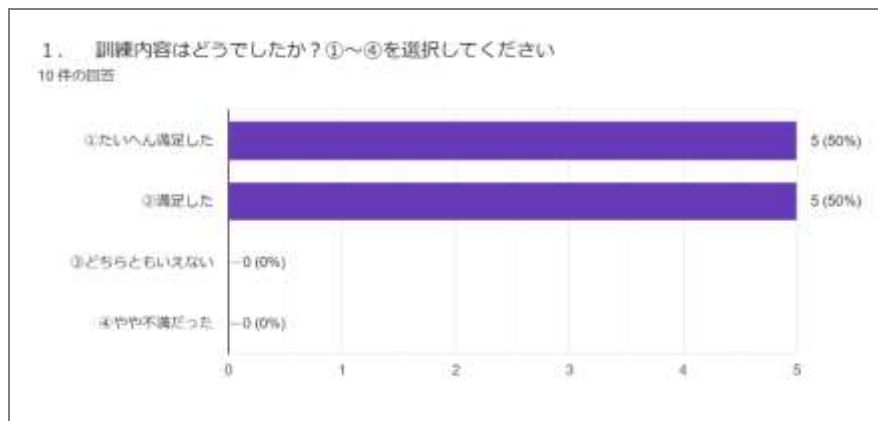
私にとっては慣れない作業のため、事前の準備には苦慮しましたが、隊の皆さん方の協力により無事に実施することができました、大変ありがとうございました。



【参加者感想アンケート結果】：

1. 訓練内容はどうでしたか？①～④を選択してください（10件の回答）

- | | |
|------------|---|
| ①たいへん満足した | 5 |
| ②満足した | 5 |
| ③どちらともいえない | 0 |
| ④やや不満だった | 0 |



2. 1について、そう感じたところを具体的にあれば記入ください（10件の回答）

無理のない計画かつ充実した内容でした。

滑落停止訓練、雪上テント泊、遭難者救助。

救助隊や参加のみなさんと楽しい2日間を過ごすことができました！

実技訓練は大変有意義でしたが、すべてしっかりやろうとすると時間が足りない思いました。

実地で何回も繰り返し練習しなければならないから。

昨年に続き参加させていただきましたが、ビーコン捜索、搬出は少しわかってきたと思います。繰り返し訓練する大切さを感じました。2日目の滑落停止訓練は今まで会で行ってきたものと違い、実践的というかわかり易く参考になるものでした。雪山歩行訓練は時間が少し短かったです。

雪崩講習を you tube などを見た事はあるのですが、体験する事の大切さを感じました。

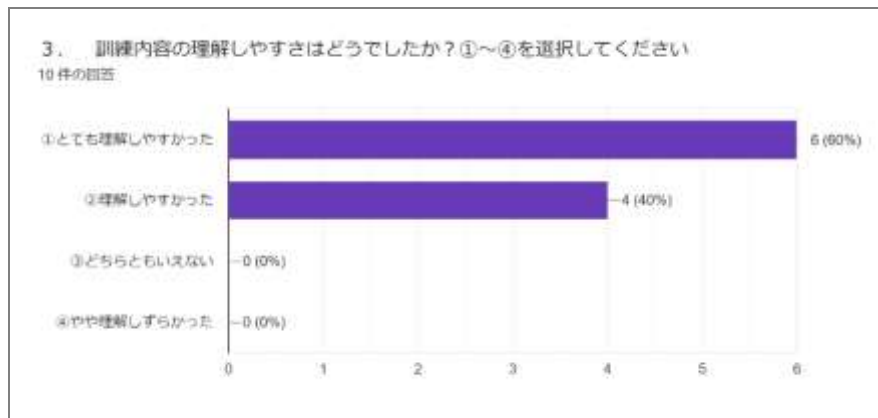
楽しく訓練が出来ました。

埋没者の救助方法が具体的で実践的な内容だった。

所属会の訓練では、宝探的なビーコンの練習に留まり、特に掘り出しの練習まで出来ないため、今回のように、救出後の搬送までをイメージしながら体験的に学べる機会は非常に貴重と感じました。雪の状態によっては素早く立ち上がった方が良いという滑落停止も、とても腑に落ちました。隊員K bさんから雪崩遭遇の実体験を伺えたこと、雪上歩行の基本を教えていただいたことも、大変ためになりました。雪山初心者として、必要な知識をつけて経験を積みたいという思いが強まりました。

3. 訓練内容の理解しやすさはどうでしたか？①～④を選択してください（10件の回答）

- | | |
|--------------|---|
| ①とても理解しやすかった | 6 |
| ②理解しやすかった | 4 |
| ③どちらともいえない | 0 |
| ④やや理解しづらかった | 0 |



4. 3について、そう感じたところを具体的に記入してください（9件の回答）

多少事前知識がある状態で参加しました。知らなかったことの習得、知っていたことでも教わる人によりまた新しい知識や経験となったことが良かったです。

初級者向けに丁寧に色々教えてくれたので良かったです。

ビーコン、プローブの使い方や要救助者の搬出法や冬のテントの張り方などの教え方が分かりやすくとても理解出来ました。

複雑な内容ではないので理解しやすかったため。

実際やりながらも救助隊の方が説明、助言してくれたのでよくわかりました。

発見後、掘り起こし、搬送の手順まで体験出来、気を付ける点等の説明もありがたかったです。

救護者の雪の中からの掘り出し方や滑落停止の説明が理解出来ました。

埋没者を掘り出す時、側面から掘り出す事。それは上から掘って埋没者を傷付け無い様にする為、また搬出後の救助者運搬作業をする時の作業場にする為、との説明が成程と思った。

テント設営面の整地、ペグの埋め方、プローブの広げ方、埋没者への声掛けなど、一つ一つの動作において、救助隊の皆さまが「こうしたらいい」とご助言下さり、非常にありがたく勉強になりました。また、事前に参考資料を展開いただき、検索の流れや注意点をイメージして訓練に挑めました。

5. 今後の登山計画で生かせそうだったところや、言葉はありましたか？具体的に書いてください（8件の回答）

昔からのやり方の見直し。新しい経験を積むことで自分がやっていることの見直しになりました。

雪上テント泊

雪崩がおきないところを登る、自分の体力と技術に合った山に登る

ビーコン、プローブでの要救助者探索、雪山でのテント泊、スコップの使い方、滑落停止動作時になるべく早く立つこと。

雪崩リスクは冬山に常に潜んでいるという意識。

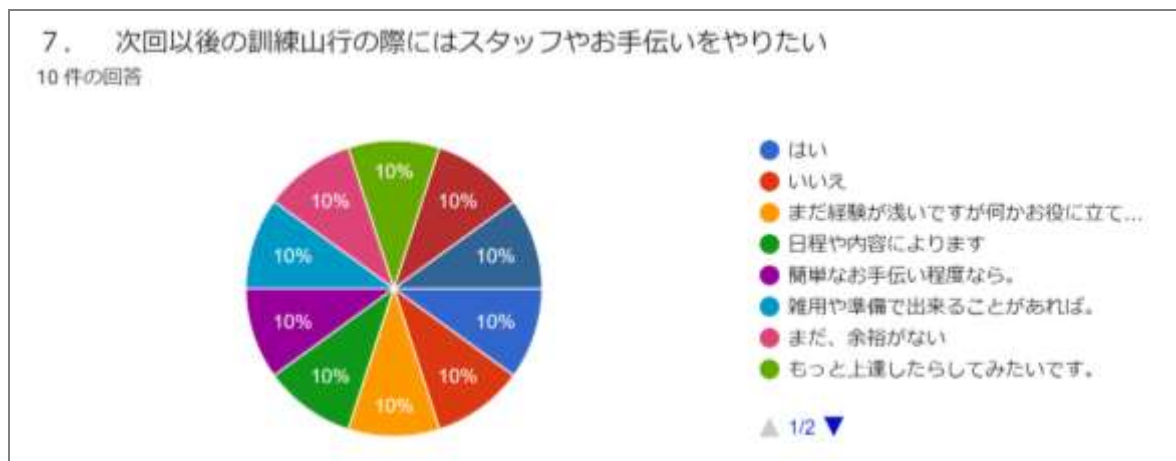
雪山テントは経験が少なかったなので、テント設営一テントの向き、ペグの使い方、場所の作り方などを教えていただき大変勉強になりました。雪を掘って女性用トイレを作ってくれましたが、そういうひとつひとつがとても参考になりました。

雪山での歩き方や滑落停止の練習まで出来、今後体得したいです。

6. 今後、県連で企画する講習会の科目や内容への要望事項などありましたらお書きください（8件の回答）

富士山地形の雪山歩き、実際に起こった遭難事故からの学び／バリエーション、沢登り／泊まりの沢山行／セルフレスキューのアドバンス版／クライミング講習／ハイキングで役立つロープワーク、雪洞掘り／マルチピッチのロープワーク／特になし

7. 次回以後の訓練山行の際にはスタッフやお手伝いをやりたいですか（10件の回答）



はい	1
いいえ	1
まだ経験が浅いですが何かお役に立てることがあれば。。	1
日程や内容によります	1
簡単なお手伝い程度なら。	1
雑用や準備で出来ることがあれば。	1
まだ、余裕がない	1
もっと上達したらしてみたいです。	1
将来役に立てるのであれば検討したい	1
微力ではありますが、できることがあれば是非お手伝いしたいです	1

8. その他、自由にご意見いただけるとありがたいです（8件の回答）

隊員の皆様、企画の準備から当日の手厚い指導ありがとうございました。初めて県連のイベントに参加して山行もですが、他会の方々との交流も楽しかったです。

写真をいくつか撮りましたので皆様にも共有できればと思います。格納先頂ければアップします。

下見、配車や宿の予約など各種段取り、食料調達や調理など、スタッフの方はとても大変だったと思います。おかげ様でとても楽しい山行でした。ありがとうございました。

たくさん学ばせていただき感謝しております。またよろしくお願ひします。

有意義な時間になるので、今後も参加したい。

講師の皆さんはお忙しい中ご自分の山行時間を割いて計画してくださり、大変ありがたく、少し申し訳なく思っています。雑務や準備などできるだけお手伝いしたいと思います。

色々お世話になりありがとうございました。

雪山テント泊楽しかったです。

他会のメンバーとの交流の場になるので、積極的に参加したいです。

大変お世話になり、ありがとうございました。皆さまとの交流から大いに刺激を得ました。

9. 参加者所属会（10件の回答）

川崎勤労者山岳会（1）／川崎柴笛クラブ（1）／相模原アルパインクラブ（1）／藤沢山の会（3）／アルパインクラブ横浜（2）／やま++（2）／稜風会（1）

自然保護委員会活動報告 春の丹沢植樹

場所：菩提峠

日時：4月20日（土）

参加者：10名

コースタイム 秦野駅8：00集合 チャーターバスにて移動→ヤビツ峠9：30→菩提峠11：30（植樹活動・昼食）チャーターバスにて移動14：00→秦野駅14：45解散

活動報告：爽やかな登山日和になりました。ヤビツ峠まで路線バス利用だと混雑が予想されるのが、今回はチャーターバスを利用したので楽に座っていけました。まずはヤビツ峠～菩提峠を県の職員さんのガイドでウォーキング。植樹会場の菩提峠で、開会式の後に苗と道具を抱えて200名が斜面に散らばり作業を行いました。植樹を終えた斜面には、苗に付けたピンク色のテープが一面に見えてすばらしい眺めでした。



◆参加者の感想

☆ 丹沢に緑の風が吹きます。1993年に始まった「コリドー(緑の回廊) 丹沢から」の植樹活動にロマンがあつて素敵だなあと、初めのころ参加していました。まだ、体力もあり、三ノ塔までモッコや鍬を担いで活動していました参加をさぼっている間に場所は菩提峠に移り、県連の自然保護委員会に呼びかけて、ふたたび活動に復帰しました。労山が実施している丹沢クリーンハイクは山からゴミをなくしていく活動、植樹は緑を増やす活動であります。どちらも続けていきたい活動です。多くの人に参加してもらい、1本でも木を植え、その成長を見守ってもらいたいと思います。6月9日は、草刈り十字軍の活動があります。ヒルにめげずに、一緒に汗を流しませんか。

☆ 県職員ガイドのもと菩提峠に向かう途中、針葉樹のところを間伐し明るくして実生の広葉樹が生えてくるようにしている。と言う話を伺いました。植樹、下草刈り、間伐、森を育てるお手伝い少しでもできたら良いなと思います。

☆ 今回は、昨年続く2度目の参加で、少し要領よく出来たかな？ 前年以前に植樹された苗が枯れてしまっているのもあり、植樹は根気よく続けていかなければいけない事を実感しました。

☆ 春らしい天気の中 丹沢の自然を守るための活動として植樹に参加しました。印象に残っていることは、菩提峠を含め丹沢の自然を守るために地道に活動している方々がいることでした。また、秦野駅からヤビツ峠、菩提峠からの帰りのバスがチャーターだったのでとても楽に移動ができました。CLの寺岡さんはじめYHCメンバーや県連の方々にお世話になりました。

☆ 春の植樹祭に参加しました。晴れ暖かく春らしい陽気で植樹にはうってつけでしょうか。ヤビツ峠から岳ノ台経由で植樹会場の菩提峠までは自然観察と称しての軽くてトレッキング、スギ・ヒノキ林も間伐が必要でそうすることで林が明るくなり広葉樹木が育つことなど、分かってはいたつもりですが、改めて自然の営みを確認が

できました。植樹では昨年秋よりやや上部の傾斜のゆるい地点で5本くらいを植えたでしょうか、昨年よりうまくできたか、育つことを願って。2回目の参加でしたが、自然保護の意義を確認できました。

☆ 植樹は初めての経験だった。鍬の使用など日頃使わない筋肉を使って少々疲れたが爽快な充実感も残った。この植樹活動は今回で49回目とのことで一度崩れた植生を回復させるには長い地道な努力が必要と改めて感じたが、多くの人に参加しておりいずれ丹沢がより緑豊かな山になるとの希望も持てた。(帰宅後、靴を脱ぐとヒルにやられており片方の靴下が血まみれだった。)

☆ 登山道の真上の大きな木のでっぺん・春を待ちわびる小さな芽・青い空・気持ちよく鳴くコガラ。

☆ 去年は、「こんなことが何の役にたつのだろう？」と感じました。でも、昨年植樹した苗木が根づいて、それ以前の苗木が育っているのを見て、山の回復のお手伝いができるのだと嬉しくなりました。

☆ 岳ノ台から菩提峠への明るく開けた尾根道から、右手下の菩提峠駐車場とピンク色テープがひらめく御椀を伏せた丘をスマホでショット。植樹完了後の食事でのこのショットを見ながら今更に気付きます。この丘は10年程前に大きな土砂崩れが2つ、更に下方の谷筋に1つ。2年程前に小さな崩れが2つ、今でもローム層土壌が露出。早く広葉樹の中木を根付かせ地盤を整える為、植樹作業は崩れ防止上、有効で必要と思えた。

☆

ウォーキングでは登山道の左は針葉樹の森、右は雑木の箇所あり。杉やヒノキをそだてることで、行く行くは広葉樹林を増やすことに繋がる話を聞きました。植樹参加者は若いグループや家族連れが目立ち、頼もしく思いました。10名の仲間との楽しい作業。珍しいヤシャブシも一本植えましたが、どの苗も無事に育つことを祈っています。



☆お知らせ 「草刈り十字軍」(下草刈り作業)の参加者募集。

菩提峠の植樹地はもと萱場でした。下草の成長が早く、苗が育ちにくい環境です。そのため、植えた苗をなるべく枯らさないために、下草刈りを行っています。

日程 6月9日(日) 集合:菩提峠植樹地 10時 ⇒ 解散:疲れたら終了

参加を希望される方は自然保護委員会までご連絡ください。

自然保護委員会報告

日時:4月29日(月)18時~19時

出席者:7名

Zoom参加:1名

1. 4月の自然保護委員会報告書が連盟ニュースに掲載されなかった件→行き違いがあった

2. 4月20日春の植樹の結果報告(伊藤)

主催:丹沢自然保護協会、定員200名、参加費1

000円(労山会員は県連から補助あり)

参加者:4名、他横浜ハイキングクラブ6名、企業や山のメーカー等からも参加あり。案内は県職員、ヤビツ峠から菩提峠までハイキング、菩提峠の斜面

で一人5本位植樹した。参加された人は200名くらいで盛況だった。

3. 自然保護委員会の山行管理、事故発生時について（継続して検討している事項）

1) 自力下山か救助隊を呼ぶかの判断は全員で協議し、CLが最終判断を行う⇒決定

2) 事故が発生し、対策が決まった段階で、事故者が所属する下山連絡者へ連絡する。事故者が報告できない場合はCLあるいはSLが連絡する

3) 各山の会の山行計画書のコピーをCLとSLに提出する。（3月の委員会で決定）

4. 春の東北震災復興支援について（担当渡辺）

日程：5月11日（土）～13日（月）

参加予定者：神奈川県連8名、都連5名の計13名、（埼玉県連は連絡ないため 今回は合同で実施する案は実現せず。）

2日目宿泊の民宿の定員が一杯となり、連盟ニュースへの募集案内はしない。

2泊目の南相馬の宿泊は、予定の民宿が休業日のため、いちばん星2食付き9900円

交通費一人3000円の補助あり（予算は、春25000円、秋25000円） 別紙実施要綱参照

5. 宮城県連の丹沢遠征への交流と対応について（検討中）

25日：12名車3台で、足尾植樹後に来て、丹沢滝沢園に宿泊、キャンプ場で宮城県連と神奈川県連自然保護委員会の間で会食しながら交流を計画。

26日：クリーンハイクへ大倉尾根コースに参加後、尊仏山荘に宿泊、翌日丹沢山～蛭ヶ岳

27日：下山、27日帰る隊と28日の隊にわかれる。詳細は渡辺さんが石巻ボランティアで確認。

6. その他

・6/9（日）丹沢自然保護協会が「草刈り十字軍」実施予定。植樹の場所で雑草取り実施。参加申し込みは伊藤へ。現在の参加予定（伊藤、磯部、北野、萩原、和田）

・4/20（土）丹沢大山ボランティアネットワーク総会実施。10団体出席。県連自然保護委員会は今回欠席。神奈川県連は団体加盟し、植樹活動、水質調査、講演会等に参加協力している。

*次回自然保護委員会

5月20日（月）18：00～

書記：5月担当

クリーンハイク実行委員会

日時：4月29日（月）19時～20時

出席者：10名

Zoom参加：3名

1. クリーンハイクのビラの配布

・ビラの壁への貼付と配布用ビラ置き

登山用品店（カモシカスポーツ、横浜好日山荘、モンベル茅ヶ崎店）、大倉バス停休憩所、鍋割山荘、尊仏山荘、花立山荘、堀山の家、ヤビツ峠カフェ、ヤビツ峠売店、丹沢ホーム、百合ヶ丘カフェ・轡、丹沢ビジターセンター

・丹沢クリーンピア、丹沢大山自然再生委員会からのビラの後援はとれた。

・神奈川県大からの協賛は取れたがクリーンハイクへの参加できなくなった。

2. 5月25日（土曜）の前泊予定者（8名分の宿泊予約確保）

女性：関根、磯部、伊藤、北野、和田、

男性：渡辺、中村、二瓶

3. 水質検査

5/26アルパイン横浜による水質検査実施OK

4. 各山岳会の担当コースと責任者について

・磯部さんより、みろく山の会から登山道整備に5名参加の報告あり。

・その他9つの山の会から希望コースと参加人数の報告あり。

・まだ、参加・不参加の連絡のない山の会に対しては事務局長経由で勧誘。

5. 清掃活動、登山道整備それぞれの当日スケジュールの確認

- ・清掃活動はチラシの通り。
- ①受付開始：大倉8：00、ヤビツ峠8：30
- ②開始の挨拶：大倉8：30、ヤビツ峠9：00
- ③集合写真
 - ・登山道整備のスケジュールは昨年案をベースに作成予定。
 - ・登山道整備は、補修場所は二ノ塔～三ノ塔、パークレンジャーが現地3名、参加者を3班に班分けする。(担当川越)
- 6. その他
 - ・各会の計画書を提出して貰う、作業後下山したら

- 代表者は本部に報告する。(ヤビツ峠本部:渡辺、大倉本部:関根)
- ・雨天時の中止は、チラシに記載通り、前日横浜地方気象台17：00の発表で、降水確率50%以上は中止(各会のリーダーが判断する)
 - ・クリーンハイク実行委員は、雨天でも大倉に集合する

*次回のクリーンハイク実行委員会予定
5月20日(月曜) 19時～20時

上半期第2回常任理事会議事録 (Zoom)

日時 5月12日(日) 20:00～21:10

出席者 7名

早川理事長より

GW中に、川崎労山会員の事故があり入院中。またカモの会では、会員の痛ましい死亡事故が起きてしまった。原因など詳細は不明だが、いずれ報告が上がってきたら情報共有する。

教育部より

- (木)に部会。参加費1000円の通知。安全登山実技参加者16名。
- 6/30ファーストエイド実施要項作成。
- 県連交流会の案を作成し教育部に提出済み。次回協議会にて協議予定。

救助隊より

- 7月13～15日に泊まり沢の講習会を予定。近中に案内書を配信する。
- 1名増員予定。

自然保護部より

- 4/20春の植樹 10名参加 委員会から4名 横浜ハイキング6名参加 全体200名規模
- 「山小屋に泊まろう」他自然保護委員会主催イベントでの発生時の対応について継続議論実施
- 東北震災復興支援ボランティア 都連も参加
- 宮城県連が丹沢遠征を計画中であり、クリーンハイクへの参加と神奈川県連自然保護委員会との交流会を検討中。

○5/26クリーンハイク 山道具販売店、山小屋などで一般参加募集の告知が順調、現在まで県連申し込み約85名 5/20実行委員会で人数確定例年より多い。

事務局より

- 「第2回理事会の結果」について
 - ・全国遭難対策担当者会議7/6～7/7 全国連盟事務所
 - ・安全登山のための登山道を考える一シンポジウム 9/7全国連盟事務所
 - ・平和と登山集会6/29.30 準備経過報告
 - ・「比較的若い層の青年集会」進捗状況
 - ・基金運営委員会 2023/3/11～2024/2/4 25件の申請
 - ・自然保護講座 6/15.16 とうRYO(千葉県南房総市)
 - ・ハイキング委員会 『セカンドステップ』原稿完成6月中に印刷へ 伊豆長岡で全国交流集会10/5,6
 - ・海外登山委員会 海外山行集会にむけて準備中
- 平和行進について 5/17平塚～大磯～二宮
- その他

新スポ連より

○対県交渉の要求書ができた。ユーシンロッジ、玄倉林道整備の件。内容について常任理事会にて承認。提出する。

提案 7月第一次案 8月第二次案 9月初頭に完成稿 当日事務所の予約をした

その他

○9/8県連理事会にむけて 6月スケジュールを

2025年度へ向けての対県要求

山岳環境整備・安全登山に関する要求

(1) 玄倉林道およびユーシンロッジの復旧整備について

これらに関しては2022年度にも要求し、次の回答を受けていますが、現在の進捗状況を含めて次の3点を強く要望します。

① 玄倉林道の歩行者の通行を許可する事

ホームページによると玄倉林道は現在、「当面の間、改良工事のためヘビ小屋隧道より先は歩行者を含めて通行できません。」とありますが、早期の通行再開を求め、現在の改良工事状況と再開の予定についてお答えください。

② その先の玄倉治山運搬道路の復旧を国に要請する事

2022年の回答では、「玄倉林道の復旧工事が令和4（2022）年3月に完了したことから、国では令和4（2022）年度に治山運搬路の復旧に向けた調査を実施すると伺っております。」とのことでしたが、県から国に対して早期の復旧を要請することを望みます。

③ ①と②と併せユーシンロッジの整備を行い避難施設・トイレ等の利用を可能とする事

ユーシンロッジに関する2022年の回答は「○ ユーシンロッジは、登山者向けの緊急時の避難施設として、施設の一部を開放していますが、玄倉林道崩落の影響に伴い、現在も電気”水道の供給は停止され、復旧の目途は立っておりません。○ 今後の対応方針については、ユーシンロッジ周辺の状況を踏まえ、山北町の意見も聞きながら検討していきます。」というものでしたが、未だに進展が見られません。今後の見通しも含めて進捗状況の説明を求めます。

神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告 2024年 4月

活動報告送り先: ホームページの連盟員のページから

沢: 沢、講習会: 講		人数	形態	H: ハイキング、A: 一般登山、S: 雪山		人数	形態	SKI: スキー、R: 岩、氷: アイスクライミング		人数	形態
ハイキング、A: 一般登山、S: 雪山		人数	形態	T: トレラン、SKI: スキー、R: 岩		人数	形態	氷: アイスクライミング、沢: 沢登り、講: 講習		人数	形態
小田原ナーゲル山の会 機関誌: ホームページ https://www.naegel.jp 報告者: 西村 悟志 計16名(男10 女6) 平均年齢 61歳 (4月現在)											
4/6 北関東 男鹿岳	1+1	S	4/14 北関東 物語山	5	A	4/20 丹沢 明神ヶ岳	2	A			
4/13 箱根 矢倉岳	1+1	A	4/15 丹沢 シダゴ山	1	A	4/20 御坂 鬼ヶ岳	1+1	A			
4/14 北関東 荒船山	1+2	R									
ハイキング、A: 一般登山、S: 雪山 人数 形態 T: トレラン、SKI: スキー、R: 岩 人数 形態 氷: アイスクライミング、沢: 沢登り、講: 講習 M&C(マウンテナリアリングアンドクライミング) http://mandc.moc.jp/ 報告: 計25名(男18 女7) 平均年齢51.2歳											
4/1 吉田海岸 魔王ルート	1	R	4/12 月山(南東面)	2	S	4/19 鎌ヶ岳	1	T			
4/2 海金剛	1	R	4/13 月山? 北月山荘	2	S	4/20? 4/21 藤原寺山、黒富士、曲岳、茅ヶ岳	1	H			
4/6? 4/7 鹿島稲ヶ岳北壁	1+1	R	4/13? 4/14 八ヶ岳・南沢小滝、赤岳	1	氷	4/20 小川山/妹若まか	1+1	R			
4/6 大板山	1	H	4/13 神奈山	1+1	S	4/25? 5/15 Bohuslan(スウェーデン)	2	R			
4/6? 4/7 小川山、佐久志賀	1+1	R	4/14 山梨 兜岩	1+1	R	4/26? 4/27 白馬鑓ヶ岳	1	S			
4/6 雨飾(鎌池周辺)	1+1	S	4/14 三田原山、火打山	1+1	S	4/27? 4/29 福島、丑の倉、青葉	1+1	R			
4/7 伊豆の国市城山	1+2	R	4/14 御坂、三ツ峠	1+1	R	4/27? 4/29 立山	1+1	S			
4/7 八ヶ岳西壁ショルダー右	1+1	R	4/14 月山スキー場周辺	2	S	4/27 瑞牆山(不軌沢)	1+1	R			
4/7 浅草岳	1+4	S	4/15? 4/16 榛名黒岩	2	R	4/28 燧ヶ岳	2	S			
4/7 美ヶ原	1+1	H	4/16 湯河原幕岩	1	R	4/28 瑞牆山(不軌沢)	2+2	R			
4/10? 4/12 榛名黒岩、有笠山	2	R	4/18 奥武蔵 関八州展望台? 顔振峠	1	H	4/29 瑞牆山(摩天岩周辺)	1+5	R			
4/11? 4/12 小川山	1	R	4/20 杓子岳	1	R						
川崎勤労者山岳会 機関誌:「あざみ」 http://sangakukai.wix.com/kawasakirouzan 報告: 野々村明美 計16名(男11 女5) 平均年齢59.0歳											
2/9 宝剣岳サギダル尾根	1+1	R	3/24 黒檜山南東尾根-北東峰尾根	1+1	S/氷	4/14 那須朝日岳東南稜	2	R			
3/2 高松山-松田山	5	H	3/27-28 尾鈴山・高千穂峰	1+3	H	4/14 湘南 鷹取	1+1	R			
3/2 山梨 篠井山	1+1	S	3/29 由布岳 西峰-東峰	1+3	A	4/14 奥武蔵 藤山	2+2	A			
3/3 上州武尊山	2	S	3/28 赤蘆山	1+1	S	4/14 岩手 鶏頭山	1+5	S			
3/7 荒船山	1+1	S	3/30 栗駒山	1	SKI	4/18 南蔵王	1+1	S			
3/10 鷹ノ巣山-六ツ石山	1	S	3/30 湯河原 幕岩	1+1	R	4/18 小仏城山-高尾山	1	H			
3/10 鷹取 登山学校 岩講習	5	講習	3/31 越沢/バットレス	1+1	R	4/21 要吉山-棚山-帯那山	1+1	H			
3/16 五竜遠見尾根 県連雪山講習	3	講習	3/31 七面山	1+1	S	4/25 御坂黒岳					
3/17 地蔵の頭-小遠見 県連雪山講習	2	講習	3/31 岩手 万寿山・権現山	1+3	H	4/27 湘南 鷹取	1+1	R			
3/17 本に田山	1	H	4/4 稲包山	1+1	S	4/27 奥秩父 二子山東峰-西峰	2	A			
3/20 蛭ヶ岳南稜	1	A	4/7 弘法山	8+1	H	4/27 栗駒山	1+7	S			
3/20 八王子城址跡-獅塚峠	1+1	H	4/11 阿寺山	1+1	S	4/27-29 小川山 廻り目平	1+1	R			
3/20-21 編笠山	1+1	S	4/13 湯河原 幕岩	1+1	R	4/27-29 奥穂高岳	1+1	S			
3/23 平標山	2	S									
川崎ハイキングクラブ 機関紙「りんどう」 http://kawasaki-hc.life.coocan.jp/ 報告: 守口尚美 計94名(男42 女52) 平均年齢68歳											
3/16-17 畦ヶ丸/丹沢	6	A	3/31-4/1 加波山/茨城県	10	H	4/13 岩殿山/大月	9	A			
3/17 高松山/丹沢	12	A	3/30-31 根石岳・硫黄岳/北八ヶ岳	1	A	4/13 八王子八峰/八王子	9	A			
3/23 小峰公園・広徳寺/五日市	1	H	4/6 塔ノ岳/丹沢	3	A	4/13-14 硫黄岳/八ヶ岳	1	A			
3/24 屏風岩山/丹沢	19	A	4/7 今熊山・金剛ノ滝/五日市	28	H	4/14 湯城路/箱根	7	H			
3/24 槍洞丸/丹沢	3	A	4/10 景信山・高尾山/高尾	7	A						
3/27 室内例会	33		4/12 米山・角田山/新潟県	13	A						
3/30 弁天山・小峰公園/五日市	3	H	4/13 西山峠/高尾	11	H						

川崎柴笛クラブ 機関誌:「柴笛レポート」 http://shibabueclub.blogspot.com/						
報告 雪竹 雅士 計15名(男7 女8)平均年齢54歳						
入山日	人数	形態	4/13ハヶ岳(赤岳)	2 A	4/27至仏山	1+1 SKI
4/5守屋山	1	H	4/14城山	6 R	4/27畦ヶ丸・菰釣山	1 A
4/6大蔵経寺山・要害山	1+1	H	4/16生藤山・陣馬山	1+1 H	4/28燧ヶ岳	1+1 SKI
4/6城山	2+2	R	4/17大ナゲシ・赤岩岳	1+2 A	4/28高登谷山	1+1 H
4/6沼津アルプス	1	A	4/20モロクボ沢～水晶沢	4 沢	4/28鶏冠尾根	2 R
4/6鶏冠尾根	2	R	4/21栗ノ木王沢・オリソクナイ沢	1+1 沢	4/28三国山・不老山	1 A
4/20赤指山・鷹ノ巣山・イソツネ山	1	A	4/21湯河原幕岩	1+1 R	4/29土室川金小屋沢	1+1 沢
4/12城山	1+1	H	4/26大山 春岳沢	1+1 沢	4/29大倉尾根～塔ノ岳	1 H
4/13松生山・浅間嶺	1	R	4/27阿寺の岩場	7 R		
山岳会 カモの会 http://www.kamonokai.com/hp/index.html						
報告:カモの会事務局 計57名(男34 女23) 平均年齢42.6歳						
04/06 白馬鍵ヶ岳	4	SKI	04/13 大室山	1 H	04/20 高妻山	2 S
04/06 熊倉川、墓場尻川	6	沢	04/13 乗鞍岳	2 SKI	04/20 石津窪	3 沢
04/06 湯河原幕岩	2	R	04/13 有笠山	2 R	04/20 笛吹川白沢	2 沢
04/07 西穂独標	4	S	04/14 越沢バットレス	2 R	04/20 ユガマク	2 R
04/07 鹿島槍	2	R	04/14 女郎小屋沢	2 沢	04/20 小川山	2 R
04/13 高川山	4	H	04/14 天王岩	3 R	04/20 三ツ峠	2 R
04/13 裏妙義 軍艦岩 御殿風	3	R	04/18 太刀岡山	4 R	04/20 小川山	4 R
04/13 阿弥陀岳	3	S	04/20 御岳ボルダー	1 R	04/21 日の出山	15 H
04/13 城山	3	R	04/20 倉谷沢塩地谷	4 沢	04/21 滝子山	3 H
Grazie http://ocha-time.xsrv.jp/						
報告:相川 時子 計15名(男10 女5) 平均年齢44歳						
4/6 モミノ岩セルフレスキュー	4	A	4/6 浅草岳	1+3 SKI	4/6-4/7 木の又小屋(塔ノ岳政次郎尾根)	1 A
4/7 守門岳	1+3	SKI	4/13-4/14 塔の岳	1+1 A	4/14 金時山	1+1 A
4/20 沼津アルプス	1+1	A	4/20-4/21 木の又小屋(塔ノ岳政次郎尾根)	3 A	4/27-4/28 農鳥岳	2 S
銀嶺会(https://ginreikai101.wixsite.com/ginrei)						
報告: 計5名(男0 女5) 平均年齢						
3/31 御嶽ボルダー	2+3	R	4/13-14 鎌倉山(ドラツー)	1+2 R	4/13 北高尾山稜	1 A
4/6 弥彦山	1	A	4/13 高川山	1+3 A	4/20 小川山	1+1 R
4/7 赤岳ショルダーリッジ	1+1	R	4/13 小川山ボルダー	1+3 R	4/21 北高尾山稜	1+2 A
相模アルパインクラブ https://sagami-ac.sakura.ne.jp/						
報告:山行管理部 計43名(男25名 女18名) 平均年齢55.8歳						
4/1 高尾山	2	A	4/13~14 北アルプス五竜岳	3 S	4/29~5/1 4/29酸ヶ湯温泉から八甲田山 ,5/1刈田岳から蔵王山	2 A
4/2 湯河原幕岩、城ヶ崎	2	R	4/13~14 真鶴亀ヶ崎・湯河原幕岩	2 R	4/28 奈良 柏木・屏風嶺	2 R
4/2 奥多摩御前岩	2	R	4/14 三ツ峠 屏風岩	2 R	4/28 丹沢大山	1 A
4/6 奥武蔵 鎌北湖～日和田山周辺	1	A	4/14 丹沢 酒匂川水系 河内川大滝沢・雨棚	2 沢	4/28 大山南稜	1 A
4/6 丹沢 葛葉川、ヤゲン沢	1	沢	4/14 越沢バットレス	2 R	4/29 日向山～鞍掛山	3 A
4/6 丹沢 弘法山	1	A	4/15 大山南稜	1 A	4/29 湯河原幕岩	5 R
4/6 奈良 柏木屏風嶺	2	R	4/15~16 城ヶ崎・湯河原幕岩	3 R		
4/6 広沢寺	4	R	4/16 奥秩父二子山	6 R		
4/6 広沢寺	1	R	4/18 丹沢 弁天御髪尾根	1 A		
4/6 丹沢 仏果山～経ヶ岳	1	A	4/19 尾瀬 至仏山	2 S		
4/7 北アルプス 常念岳東尾根	1	S	4/20 越沢バットレス	3 R		

4/6~7 北アルプス 乗鞍岳	1 S	4/20 大菩薩シンケイタキ沢、大ドケ	2 沢		
4/6~7 奥秩父 二子山中央稜	4 R	4/20 湯河原幕岩	5 R		
4/6~7 兜岩・佐久の岩場	2 R	4/20 奥武蔵河又	2 R		
4/7 城山	4 R	4/20 大菩薩連嶺 大黒茂谷	1 沢		
4/7 越沢バットレス	2 R	4/20 丹沢山	2 A		
4/6~7 兜岩・太刀岡山	2 R	4/20 越沢バットレス	3 R		
4/8~11 大分・福岡 八面山・平尾平	2 R	4/20 丹沢 伊勢沢(五ノ沢)	3 沢		
4/13~14 小川山・佐久志	3 R	4/20 城山	2 R		
4/13 奥秩父前衛 茅ヶ岳	1 A	4/21 丹沢 仏果山~経ヶ岳	1 A		
4/13 兜岩	3 R	4/24 三ツ峠セルフレスキュー	15 R		
4/13 湯河原幕岩	2 R	4/25 御坂山塊 雪見岳	1 A		
4/13 太刀岡山左岩稜	2 R	4/26~4/30 甲府幕岩・小川山・瑞牆	4 R		
4/13 広沢寺弁天岩	2 R	4/27~29 北アルプス 北穂高東稜	4 S		
4/13 奈良 柏木屏風嶺	2 R	4/28 小川山(涸沢岩峰群トラバース、	4 R		
4/13~14 北アルプス五竜岳	3 S	4/29 富士山 須山ルート	2 A		

地平線の会

報告: 植田米利子 計7名 ((女7名) 平均年齢64才)

4/14 鍋割山~塔ノ岳	2 H				
4/20 丹沢植樹	2+1 H				
4/30 浅間嶺	4 H				

藤沢山の会 機関誌:「稜線」 <http://fujisawa-yamanokai.com>

報告: 館 恵子 計94名 (男:34、女:60) 平均年齢64歳

4/4 田代向から高松山	3 H	4/14 丁須の頭	9 A	4/24 大持山・小持山	2 H
4/5~4/6 三原山	10 H	4/14 大小山~大坊山	3 H	4/25~4/27 高座山・杵子山:セー メーバン: 三ツ峠山 春の花 スミレ探 索No.3~5	5 S
4/6 六甲山	1 H	4/14 大山エボン山南尾根大山桜	2 H	4/25 蛭ヶ岳	1 H
4/6 丹沢・葛葉川本谷	7 R	4/14 高柄山~御前山	6 H	4/25 広沢寺弁天岩	4 H
4/6 神楽ヶ峰から雁ヶ岳 BCスキー	4 S	4/15 広沢寺弁天岩	3 R	4/26 広沢寺弁天岩	3 R
4/7~4/10 熊野古道伊勢路「ツツ ラト峠・馬越峠・八鬼山」	6 H	4/15 畦ヶ丸	1 H	4/27~4/28 燕岳	1 H
4/7 硫黄岳(雪山・桜台から日帰り)	4 S	4/15 位牌岳~愛鷹山	3 H	4/27~04/28 大台ヶ原・大峰山 (八経ヶ岳)	7 H
4/7 榊形山、三ノ峠山	8 S	4/19 今熊山-刈寄山 春の花 スミ レ探索No.2	5 H	4/27 箱根関所跡~山中城跡	2 H
4/7 毘沙門山(白石山)	2 A	4/20 丹沢山	2 H	4/27 三ノ塔	4 A
4/7 水無川本谷沢	4 R	4/20 大山・男坂イタツミ尾根	1 H	4/27 広沢寺弁天岩	6 H
4/7 今倉山、道志二十六夜山:春の 花 スミレほか探索No.1	5 H	4/20 多摩丘陵小野路	4 H	4/29~4/30 千畳敷カールスノー シュー散策	5 H
4/7 吾妻山	2 H	4/20 川苔山	7 H	4/29 鍋割山	4 R
4/10~ エベレスト街道&ロプチェ ピーク	12 H	4/20 西山峠から草戸山	7 H	4/29 栃木県 大笹山(1,296.7m)& 横根山(1,372.9m) スミレ探索山行 No.6	3 R
4/11 釜伏山	3 H	4/20 恵那山	4 H	4/29 塔の岳、三ノ塔	3 H
4/12 丹沢山(蛭ヶ岳へ変更)	1 H	4/20 岳ノ台 菩提峠(植樹)	10 A	4/29 大野山山開き	1 H
4/12 大滝沢マスキ嵐沢(沢登り)	3 R	4/20 衣張山	4 H	4/30~5/2 立山黒部アルペンルート	2 H
4/13 新林公園~川名緑地	16 A	4/22~4/24 六甲全山縦走	3 A	4/30~5/2 木曾駒 三の沢岳	6 S
4/13 沼津アルプス	5 H	4/22 丸岳~長尾山~仙石原	5 H	4/30 明神が岳市境尾根	6 H
4/13 スリルと展望の妙義山全縦走	4 A	4/23 塔ノ岳	2 H		

会名 みずなら山の会 ホームページ http://www.mizunarayama.com/						
報告者 木津博子 人数 28名(男15名・女13名) 平均年齢 67歳						
4/6.7 温泉が岳	2 S	4/13 湘南鷹取	2+1 R	4/21 大平山	1+3 H	
4/6 丹沢山	3 バリ	4/20 広沢寺	4 R	4/28 三頭山	5 A	
4/6 鎌倉天園	3 H	4/20 鍋割峠	4+1 バリ	4/28 檜洞丸	7 A	
4/7 塔ノ岳	1 トレ	4/20 アヤメ平	1+1 S			
4/13 奥秩父四阿屋山	2 A	4/21 赤城山	1+1 H			
アルパインクラブ横浜 http://acyjpn.org/						
報告: 神谷 敬 計35名(女13名,男22名) 平均年齢:46歳						
4/5-6 谷川岳馬蹄形	2 S	4/13 広沢寺	5 R	4/26-27 富士山麓(FUJI100)	2 A	
4/6 浅草岳	1 SKI	4/14 伊豆・城山東壁	2 R	4/27-29 槍ヶ岳北鎌尾根	3 R	
4/6 伊豆 城ヶ崎	2 R	4/14 丹沢ヤゲン沢	13 沢	4/27-29 立山	1 S	
4/6 奥武蔵(飯能～秩父)	1 A	4/20 広沢寺	3 R	4/28 丹沢 弥七沢 左俣	3 沢	
4/6 兜岩	2 R	4/20 丹沢 ミズヒ沢	2 沢	4/28 伊豆 城ヶ崎	3 R	
4/6-8 白毛門、巻機山	4 S	4/20 伊豆 城山	3 R	4/28 三つ峠	7 R	
4/7 伊豆 城山	3 R	4/20 伊豆 城ヶ崎	2 R			
4/13 南丹沢馬蹄形	1 A	4/20 天王岩	2 R			
やま++ http://yamaplpla.sakura.ne.jp						
報告: 計20名(男11女9) 平均年齢61.1歳(24/4/30現在)						
4/7 丹沢 仏果山	3 A	4/10 丹沢 大山	2 H	4/13 中部 両白山地・猿ヶ馬場山	3+1 A	
4/16 奥多摩 生藤山	1+1 H	4/21 丹沢 懸垂岩	10 岩ト	4/27 越後 佐渡島	7+1 A	
4/29 越後 皆野アルプス	4 H					
労山・神奈川県連加盟 稜風会 ken8848@k00.itscom.net						
報告: 計6名(男5女1) 平均年齢 56.7歳						
4.5-6 富士山	1+2 A	4.18 丹沢・塔ノ岳	1+1 A	4.27-29 穂高岳・岳沢コブ尾根	1+3 R	
4.14 奥多摩・竜喰谷	2 沢	4.20 三つ峠山	1+1 A			

全国・県連スケジュール

日	曜	5月	日	曜	6月	日	曜	7月
1	水		1	土		1	月	
2	木		2	日	常任理事会	2	火	
3	金		3	月	クリーンハイク実行委員会	3	水	
4	土		4	火	気象(机上)	4	木	
5	日		5	水		5	金	
6	月		6	木		6	土	
7	火		7	金		7	日	常任理事会
8	水		8	土		8	月	
9	木	救助隊運営会	9	日		9	火	
10	金		10	月		10	水	
11	土	東日本大震災支援ボランティア	11	火		11	木	救助隊運営会
12	日	常任理事会 東日本大震災支援ボランティア	12	水		12	金	
13	月	自然保護委員会	13	木	救助隊運営会	13	土	救助隊訓練
14	火		14	金		14	日	救助隊訓練
15	水		15	土		15	月	救助隊訓練
16	木	教育部会	16	日		16	火	事務局長会議・事務局部会
17	金		17	月		17	水	
18	土		18	火		18	木	教育部会
19	日	安全登山(実技)	19	水		19	金	
20	月	クリーンハイク実行委員会	20	木	教育部会	20	土	
21	火	事務局長会議・事務局部会	21	金		21	日	
22	水		22	土		22	月	
22	木		23	日		23	火	
24	金		24	月	自然保護委員会	24	水	
25	土	水質調査・前夜祭	25	火		25	木	
26	日	クリーンハイク	26	水		26	金	
27	月		27	木		27	土	
28	火		28	金		28	日	
29	水		29	土		29	月	自然保護委員会
30	木		30	日	F A講習(実技)	30	火	
31	水					31	水	
			29日～30日平和と登山全国集会					